



私たち、筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センターは、文部科学省より「障害者高等教育拠点」の認定を受けて、全国の高等教育機関で学ぶ聴覚・視覚障害学生の修学支援や支援体制構築のアドバイスの提供やサポートを行っています。

実績

<p>教職員を対象とした 研修会 計 28 件開催 (参加者のべ 1,698 名)</p>	<p>第 1 期 平成22年度 平成26年度</p>	<p>テーマ：「聴覚・視覚障害学生のイコールドアクセスを保障する教育支援ハブの構築」 「障害者高等教育拠点事業説明会」「聴覚・視覚障害学生の修学環境向上のために」など計14回開催、参加者延べ900名</p>	
	<p>第 2 期 平成27年度 令和元年度</p>	<p>テーマ：「教育アクセシビリティの向上を目指すリソース・シェアリング～合理的配慮がなされた環境における高等教育修学の保証～」 「障害学生の入学後の支援～ゴールを見据えて～」 「大学等における障害学生支援～聴覚・視覚障害学生支援の事例に学ぶ～」など計10回開催、参加者延べ492名</p>	
	<p>第 3 期 令和2年度 令和6年度</p>	<p>テーマ：「障害学生の修学支援の充実を目指すリソース・シェアリング～持続可能な合理的配慮提供の推進に関する具体化支援事業～」 「聴覚・視覚障害学生の修学支援に関する相談会」(令和4～5年度で計6回開催) 「聴覚・視覚障害学生に対する筑波技術大学の学内外支援～コロナ禍を経て変わるもの・変わらないもの～」 「第14回FD/SD研修会」など4回開催、参加者延べ306名</p>	

- 研修会等への講師派遣 計 227 件 (学生も含む)
- 「聴覚障がいのある学生への情報保障と合理的配慮」
 - 「視覚障害学生の修学環境の整備と考え方」
 - 「障害学生に対する体育授業での合理的配慮-聴覚・視覚障害学生への指導における配慮と工夫-」

ご案内

ご連絡先
お問い合わせフォーム
「障害者高等教育拠点」事業ホームページURL
<https://krk-ntut.org/>
お電話またはFAX
029-858-9483



聴覚・視覚障害学生支援に関するご相談、講習会等への講師派遣に関するお問い合わせなどはお問い合わせフォームからご連絡ください。

メールマガジン

毎月第三金曜日に【障害者高等教育拠点メールマガジン】として、聴覚・視覚障害学生支援に関する情報をメールマガジンで配信しています。

主な内容

- 本事業主催の研修会等のご案内
- 本事業の活動報告
- 障害学生支援に関するイベント等の開催案内
- プロジェクトコーナー (本事業取り組み担当者による障害学生支援に関するコラム)



お問い合わせフォームからご登録ください。

アクセス

「つくばセンター」から天久保キャンパス・産業技術学部まで

関東鉄道バス利用
「筑波技術大学産業技術学部」停留所経由
・5番乗り場から、「つくばテクノパーク大橋」行きバスに乗り、筑波技術大学産業技術部 下車 (所要時間約15分/200円)、徒歩約1分。

「合宿所」停留所経由
・6番乗り場から、「筑波大学循環 左回り」バスに乗り、「合宿所」下車 (所要時間約15分/200円)、徒歩約5分。

「つくばセンター」から春日キャンパス・保健科学部まで

関東鉄道バス利用
・6番乗り場から、「筑波大学循環 右回り」行きバスに乗り、「平砂 (ひらすな) 学生宿舎前」停留所下車 (所要時間約7分/170円)、徒歩約3分。
※「直越 (おいごし) 学生宿舎前」ではありません。ご注意ください。その次のバス停になります。間違えて降りてしまった場合はもう1区画お歩きください。

お問い合わせ先
筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター
「障害者高等教育拠点」事務局
〒305-8520 茨城県つくば市天久保4丁目3-15
TEL/FAX : 029-858-9483
E-mail : krk-net@ad.tsukuba-tech.ac.jp
URL : <https://krk-ntut.org/>

国立大学法人 筑波技術大学
障害者高等教育研究支援センター
「障害者高等教育拠点」事業

本センターは、文部科学省より教育関係共同利用拠点「障害者高等教育拠点」として認定を受けています。



聴覚・視覚障害学生の
指導や支援に関する
ご相談にお応えします



「障害者高等教育拠点」とは？



目的

全国の高等教育機関で学ぶ聴覚・視覚障害学生の教育アクセシビリティの向上とイコールアクセスの保障を目指し、障害特性に応じた教育方法・支援に関する知的・技術的リソースを提供します。また、障害学生支援の内容や支援体制の充実を目指し、各大学の支援状況・支援ニーズに合わせたアドバイスやサポートを行います。

支援内容

- 聴覚障害学生の修学支援
障害に配慮した教授法（外国語科目、体育・スポーツ科目の指導）
聴覚障害学（ろう者学）
情報保障支援（支援学生の養成、コーディネート等に関するアドバイス）
- 視覚障害学生の修学支援
障害に配慮した教授法（体育・スポーツ科目の指導）
支援機器の活用
教材作成等に関するアドバイス

「障害者高等教育拠点」の取り組み

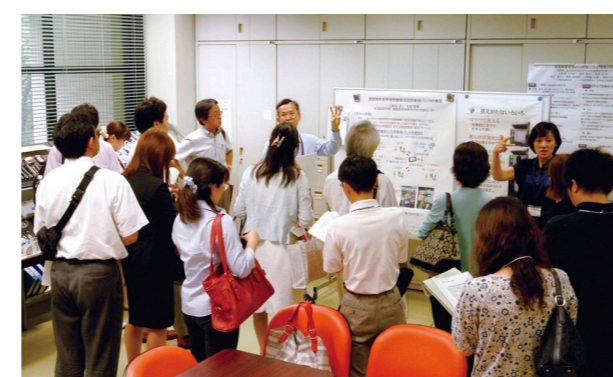
1 他大学の教職員を対象としたFD/SD研修会開催



本事業が開催するFD/SD研修会のアンケートへの回答、本事業で対応した相談事例から得られた課題を参考にテーマを選定し、研修会を開催します。

FD/SD研修会のテーマ
(平成22年度～令和5年度)

- 「大学等における障害学生支援～聴覚・視覚障害学生支援の事例に学ぶ～」
- 「大学等における聴覚・視覚障害学生に対する合理的配慮の提供事例」
- 「聴覚・視覚障害学生に対する筑波技術大学の学内外支援～コロナ禍を経て変わるもの・変わらないもの～」



PICK UP
本事業の活動を通して得られた成果や支援事例の共有を目的とした研修会のほか、本事業で提供しているコンテンツ活用事例の紹介と併せて参加者同士の情報交換を目的としたミニ研修会を企画・開催します。

2 各種講習会への講師派遣

全国の高等教育機関で開催される障害学生に対する指導や支援に関する講習会等に、ご依頼に応じて講師を派遣します。

講師派遣実績

聴覚障害学生支援

- 「オンライン授業における聴覚障がい学生の修学支援」 「聴覚障がい学生受け入れのためのFD研修会（体育授業）」
- パソコンノートテイク研修会、スキルアップ研修会、聴覚障害者スポーツ講習会



視覚障害学生支援

- 「視覚障害学生の修学支援に関するFD/SD研修会」
- 障がい学生支援技術養成講座（視覚）、視覚障害者スポーツ講習会



PICK UP
高等教育機関で開催される聴覚・視覚障害学生に対する配慮や支援に関するFD/SD研修会、さらにはサポート学生を対象とした講習会への講師派遣にも対応します。開催方法や開催時期などニーズに合わせて対応しますので、お気軽にご相談ください。

3 情報提供・コンテンツ提供

本事業が運営するメールマガジンや事業ホームページを通して、聴覚・視覚障害学生に関する情報提供を行います。また、本事業で開発・作成したコンテンツを提供します。



提供可能なコンテンツ

聴覚障害学生支援

- ろう者学教育コンテンツ（動画コンテンツ）
- 聴覚障がい者スポーツ紹介
- 聴覚障害学生支援「体育・スポーツ教育」

視覚障害学生支援

- 視覚障害学生支援①～③「テキストデータ化」「拡大読書機の活用」「立体コピーの作成方法」
- 視覚障がい者スポーツ紹介（動画コンテンツ）



PICK UP
ろう者学教育コンテンツは、大学卒業後にキャリアを積んでいるきこえない方々にインタビューを行い、映像教材として提供しています（要申込）。事業ホームページにはどなたでもご視聴いただける聴覚・視覚障害者スポーツを紹介する動画を掲載しています。

4 相談対応

聴覚・視覚障害学生の修学支援に関する相談に対応します。

相談実績

聴覚障害学生支援

- 情報保障支援
- 支援学生の養成
- 外国語科目における支援及び配慮（情報保障とリスニング課題の代替措置等）
- シーズンスポーツ受講時の支援及び配慮

視覚障害学生支援

- 第二外国語の履修（点訳やテキストデータ化）
- 情報処理の授業における支援方法
- キャンパスのバリアフリー
- 体育科目における支援方法



PICK UP
聴覚・視覚障害学生の修学支援に関するオンライン相談会を開催しています。相談会の他、随時ご相談に対応していますので、事業ホームページのお問い合わせフォームからお申し込みください。



障害学生の修学支援の充実を目指すリソース・シェアリング
～持続可能な合理的配慮提供の推進に関する具体化支援事業～